

環境・社会貢献

イオンは、2008年3月に「イオン温暖化防止宣言」を発表し、2012年度にCO₂排出総量を2006年度比で30%削減する数値目標を掲げました。この目標を達成するため、“店舗” “商品” “お客さま” の観点からCO₂削減に向けたさまざまな施策を推進しています。

イオン銀行はグループの一員として、次世代の子供たちによりよい地球環境を引き継ぐことを目指し、地域の皆さまとともに環境保全活動・社会貢献活動を積極的に推進してまいります。

●環境への取り組み

「レイクタウン ECO定期預金」

日本最大級の“エコ・ショッピングセンター”「イオンレイクタウン」にオープンしたイオン銀行イオンレイクタウン店(埼玉県越谷市)において、ご自身のお買物袋で買物をされるお客さまに対して適用金利を上乗せする「レイクタウン ECO定期預金」を取り扱いました。さらに、同預金の2008年12月31日残高の0.02%に相当する額およびイオンレイクタウン内のイオン銀行ATMにおけるお引出し・お預入れ・お振込みなどのお取引回数に1回あたり10円を乗じた額を合わせた824,670円相当の簡易型電力計「エコワット」を埼玉県越谷市へ寄贈いたしました。エコワットは、1時間あたりの電気料金や消費電力量、CO₂排出量を測定することができ、電力使用量およびCO₂排出量の削減ならびに地球温暖化防止に対する意識の向上に貢献しようとするものです。



エコワット贈呈式 板川文夫越谷市長(左)

エコファンド「みどりのふたば」

イオン銀行独自の投資信託「イオン好配当グリーン・バランス・オープン(愛称:みどりのふたば)」(運用会社:損保ジャパン・アセットマネジメント株式会社)を取り扱っております。このファンドは、「損保ジャパン・エコ好配当マザーファンド」への投資を通じて、環境問題に積極的に取り組む日本企業を主な投資対象とするため、イオンの環境問題への取り組みにも合致するファンドです。

植樹活動「イオン ふるさとの森づくり」

当行が出店するイオン各社の新設ショッピングセンターが、お客さまとともに店舗の敷地内で植樹活動を行う「イオン ふるさとの森づくり」に積極的に参加しています。2008年度は、当行がインスタブランチを開設した、イオン上里ショッピングセンター(埼玉県児玉郡上里町)、イオンレイクタウン(埼玉県越谷市)、イオンモール草津(滋賀県草津市)およびイオンモール筑紫野(福岡県筑紫野市)の植樹活動に参加しました。

●社会貢献への取り組み

グリーン活動

イオン銀行本社周辺およびイオンの店舗周辺でのグリーン活動に役職員が積極的に参加しています。また、イオンの前身の一つである「岡田屋」の創業から250周年を迎えたことを機に、2008年4月より開催された「日本縦断イオン・クリーンキャンペーン」に参加いたしました。



グリーン活動に参加する役職員

「24時間テレビ」チャリティー募金

イオン銀行は、日本テレビ系列で放送されるチャリティー番組「24時間テレビ『愛は地球を救う』」の募金受付口座を開設し、本番組の募金活動に協力しております。イオン銀行ATMを利用したイオンバンクカードでのお振込みまたはイオン銀行ダイレクトを利用したお振込みの場合、通常通り振込手数料無料で募金受付口座にお振込みいただけます。また、イオン銀行ATMを利用して現金で募金受付口座へお振込みいただく場合も振込手数料無料*です。

*通常は所定の手数料がかかります。現金でのお振込みは一部のATMでのみ取り扱います。

ラオス学校建設支援募金

ラオスでの学校建設を進めることを目的に、財団法人日本ユニセフ協会とのパートナーシップのもと、イオンが実施している「ラオス学校建設支援募金」の一環として、イオン銀行では募金受付口座を開設し、募金活動を行いました。